

キャラクター名
文智 琉葵 (ジョウチ ルイ)

プレイヤー名

シンドローム	エンジェルハイロウ ブラックドッグ		ワークス	ヒーローB	カバー	ヒーロー
	オプション		年齢	32	性別	男
覚醒	死	衝動	闘争		初期侵食率	45%
出自	戦災孤児	経験	かつての夢		邂逅	恩人

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	26
肉体	2		0			2	行動値	24
感覚	4	1	0		6	11	(非装備時)	24
精神	2		0			2	戦闘移動	29
社会	0		0		1	1	全力移動	58

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	1		RC	9	10	交渉		
回避			知覚	1		意志	2		調達	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:ヒーロー	2	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
鎧通しの刃		0				
報復の雷		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲: 0 合計回避: 0

所持品	
ヒーローズクロス	
カテゴリ: ベテラン	
パワースource: サイエンス	
RCブースター	
コネ: ヒーローマニア	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
実験体	P	N		
名も知らぬヴィラン	P 執着	N 復讐心		
カラドボルグ	P 有為	N 不安		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 4 残り財産P: 3

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
コンセ:ブラックドッグ	2	2	メジャー	-	-	-	-	
効果: C値-[LV] (下限7)								
光の手	★	2	メジャー/リアク	-	-	-	-	
効果: <RC>を【感覚】で判定								
滅びの光	3	3	メジャー	-	-	対決	-	
効果: 攻撃力+[LV*3]、単体不可								
マスヴィジョン	3	4	メジャー	-	-	対決	100	
効果: 攻撃力+[LV*5]、3回/シナリオ								
雷の砦	2	2	メジャー	至近	範囲(選択)	対決	-	
効果: 命中時硬直付与、[LV]回/シーン								
雷の槍	5	2	メジャー	視界	-	対決	-	
効果: 攻撃力+[LV*2+4]、判定ダイス-1、同エン不可								
雷の剣	1	2	メジャー	至近	-	対決	-	
効果: 攻撃力+5、至近攻撃可能、[LV]回/シナリオ								
リフレ:ブラックドッグ	3	2	リアク	至近	自身	-	-	
効果: C値-[LV] (下限7)								
見えざる僕	★	1	リアク	至近	自身	対決	-	
効果: <RC>でドッジ								
陽炎の亡霊	★	6	オート	至近	自身	自動	100	
効果: ドッジ成功でメインプロセス実施、行動消費なし、HP10消費、1回/シナリオ								
ハードワイヤード	5	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果: 専用アイテム+5[LV]個取得								
サイバーレッグ	1	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果: 戦闘移動+2[LV*2]、マイナー離脱可能								
ウサギの耳	★	-	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果: 音を聞き分ける								

そこそこヒーロー歴も長く、経験値もあるプロヒーロー。知らぬ間にトップヒーローと呼ばれるようになっていたが、本人はトップであろうと底辺であろうと同じように仕事をするだけで、と言う。

第一次レネゲイドウォーにて、全てを失った。家族も、居場所も、自分の命すらも。気付いた時にはどこかの研究施設にいて、肉体を弄られていた。そこを出たとしても、行く場所も生きる術も持っていなかったため、逃げようという意志すらなかった。しかしある日『クラウ・ソラス』というトップヒーローがその研究施設に乗り込んできたことで、人生が大きく変わった。

彼のサイドキックとして働き、彼の生きざまを傍で見て学んだ。気付けば彼の元で働いた年数も長くなり、後輩のサイドキックも増えていた。『カラドボルグ』はその最初の後輩の一人でもある。

しかしその生活も終焉を告げた。カラドボルグと共にある任務に就いている中、別の任務でクラウ・ソラスが無名のヴィランの手により死亡したという知らせを受ける。クラウ・ソラスが亡くなったことで、自身を新たなリーダーに据えて再出発しようという流れもあったが、ほぼ解散状態となった。去る者は追わず来る者は拒まずのスタイルで、カラドボルグや他のサイドキックと共に活動している。彼を殺したヴィランを探しており、その中で過去共に戦ったヒーローと協力することもある。

